

## 編集後記

取材のたびに、困難な経験をその後には生かしていくにはポジティブな姿勢と努力が大切なのだと感じる。「私も頑張ろう！」と都度思うのだが、言うは易く行うは難し。頑張っている子どもたちに頭が下がる。(松)  
 ♣まもなくJリーグが開幕する。勝てば喜び、負ければ悔しがらる日々がふたたびやってくる。いずれにしても試合のあとは仲間と宴。今年も美酒を数多く飲めますように！(毎年似たことを書いている?!)(淳)  
 ♣日本で学ぶ外国人の子どもたちの発想や言葉の豊かさに驚かされた。そしてその豊かさを生む一助として日本の学校や子どもたちががんばっているのが嬉しい。願わくは一般の公立校でも実現されんことを。(然)  
 \*大学は理科で入った。法則を探るの自然理解や公理から展開する体系に魅せられてと言いたいのがボーッと選んだ気もする。関心は移り文科で卒業なるも子どもたちには様々な授業体験による理科の楽しさ発見を願う。(芳)

## 4月号「特集」の予定は…

- 幼児の異文化理解と現地の幼稚園
- わが社のグローバル人材

2019年3月号 No.553

発行 2019年3月1日

定価 本体700円+税

発行人 中村 雅治

編集人 西田 芳弘

発行所 海外子女教育振興財団

〒105-0002 東京都港区愛宕1-3-4  
愛宕東洋ビル6階

編集協力 Roots International

印刷製本 (株)東京美術

- ※無断での複写・転載を禁ず。
- ※乱丁、落丁はお取りかえします。
- ※本誌購読料は、財団維持会員の場合は会費に含まれます。

## ■ 投稿募集ほか ■

本誌への投稿や関連情報の提供を随時受けつけています。

お名前とご連絡先を明記のうえ、「月刊『海外子女教育』編集部」宛てとして、E-mail、FAX、郵便のいずれかでお送りください。

◎海外・帰国子女教育、国際教育関連の論文やエッセイ、研究レポート

◎海外・帰国子女教育、国際教育関係の研究発表会などの催しのご案内

◎連載「家族/クロスカルチャー」取材対象家族を募集しています。

海外生活にまつわるご家族のエピソードをお聞かせください。

◎【みんなの広場】タイトル文字、作文・詩・短歌・俳句、習字・イラストなど。大人の方の投稿(1200字以内)も大歓迎です。

※掲載・不掲載にかかわらず、作品は返却いたしませんので、ご了承ください。

※掲載作品に関する著作権は本財団に帰属することとします。

※二重投稿はご遠慮ください。

※お知らせいただいた個人情報は、作品掲載以外の目的では利用しません。

## 挑戦! にほんごの日本語検定 解答・解説

&lt;7級&gt;

一 【正解/②】

近所の人など、目上の人に話すときには、②の「行きます」のように言うのがいい言い方です。

二 【正解/②】

店の人など、目上の人に何かをたずねるときには②の「～ありますか」のように言うのがいい言い方です。

三 【正解/①】

会の司会など、おおぜいの前で話をするときには、いい言い方をしましょう。①の「～です」のように言うのがいい言い方です。

&lt;6級&gt;

一 【正解/②】

受付の人など、目上の人にはいい言い方をしましょう。②の「落ちていました」が適切です。

二 【正解/①】

司会をするときなど、大勢の前で話をするようなときは、いい言い方をしましょう。クラスの人に「手をあげて発言してもらおう」ことをいいにたのんでいる、①が適切です。

三 【正解/②】

先生が曲を「歌った」ことを尊敬語を使って「歌われた」と言っている、②が適切です。

&lt;5級&gt;

一 【正解/②】

オーロラを見たのは、目上にあたるおじさんなので、「見る」の尊敬語である、②「ご覧になる」を使って、「ご覧になった」とするのが適切です。

二 【正解/⑥】

授業参観に来るのは身内である父なので、「来る」の謙譲語である、「参る」を使うのが適切です。①～⑤にはないので、⑥が答えです。

三 【正解/①】

朗読したのは先生なので、「する」の尊敬語である、①「なさる」を使って、「なさった」とするのが適切です。

&lt;4級&gt;

一 【正解/①】

目上である卒業生の行為について言っているので、「執筆する」に尊敬の助動詞「れる」を付けた、①「執筆された」が適切です。②「ご執筆した」は、「ご～する」という謙譲表現の形を使っているので不適切です。③「ご執筆された」は、「ご執筆する」に、尊敬の助動詞「れる」を付けた形で不適切です。

二 【正解/③】

発表を聞いてくれる人々に対する自分たちの行為を、「ご～する」という謙譲表現の形を使っている、③「ご紹介(たい)」が適切です。①「ご紹介なさり(たい)」、②「ご紹介になり(たい)」は、それぞれ「ご～なさる」「ご～になる」という尊敬表現の形を使っているので不適切です。

本誌へのご意見・ご感想をお待ちしております。

海外子女教育振興財団 月刊『海外子女教育』編集部

● E-mail kikanshi@joes.or.jp

● TEL 03-4330-1350 / FAX 03-4330-1355

● URL https://www.joes.or.jp

[国内購読料] 1カ月756円：1年間9,072円 [海外購読料] 1カ月950円～1,050円：1年間11,400円～12,600円

※送料込み。海外購読料は地域により異なります。バックナンバーの販売もしています。